

A

生き生きとした(ア)きかん気を備えている

ひどく(イ)大仰なお題目

行動におもむかない者を徒らに(ウ)怯懦きようだ呼ばわりする

問 1 傍線部(ア)～(ウ)の本文中における意味として最も適当なものを、次の各群の①～⑤のうちから、それぞれ一つずつ選ぶ。

(ア)

「きかん気」

- ① 負けたり言いなりになるのを嫌うさま
- ② 不満を覚え満足しているさま
- ③ 無邪気でかわいらしいさま
- ④ 他人への配慮を忘れないさま
- ⑤ 空想の世界に浸りがちなさま

(イ)

「大仰な」

- ① 丁寧な
- ② 立派な
- ③ 人を怖がらせる
- ④ 口やかましい
- ⑤ おおげさな

(ウ)

「怯懦」
きょうだ

- ① 時間を浪費すること
- ② 臆病で気が弱いこと
- ③ 落ち着きがないこと
- ④ 言い方が回りくどいこと
- ⑤ 考慮が浅いこと

B

私はなんとなく(ア)たたらを踏んだ

何ものに(イ)煩わされることもない

鉄筋コンクリートのビルの地下室は(ウ)滅法涼しい

問 1 傍線部(ア)～(ウ)の本文中における意味として最も適当なものを、次の各群の①～⑤のうちから、それぞれ一つずつ選ぶ。

(ア)

たたらを踏んだ

- ① 勢い余って轍^{ちゅう}を踏む
- ② 勢い余って薄氷を踏む
- ③ 勢い余って地団駄を踏む
- ④ 勢い余ってから足を踏む
- ⑤ 勢い余って二の足を踏む

(イ)

煩わされる

- ① 時間を持って余す
- ② 危険を強いられる
- ③ 面倒をかけられる
- ④ 空間を占有される
- ⑤ 生命を脅かされる

(ウ)

滅法

- ① 俄^{にわか}かに
- ② 概ね
- ③ 甚だしく
- ④ 理屈の通り
- ⑤ 多少なりとも

C

(7) 不如意のなかに、意志つよく生もうとする

(イ) 引立てを蒙こうむって成り立った

強くつかんで、(ウ) 度を失った

問 1 傍線部(ア)～(ウ)の本文中における意味として最も適当なものを、次の各群の①～⑤のうちから、それぞれ一つずつ選べ。

(ア) 不如意

- ① 経済的に苦しいこと
- ② 頼れる人が少ないこと
- ③ 心理的に落ち着いていること
- ④ 夫婦の思いに齟齬そごがあること
- ⑤ 他人の意思を気にかけないこと

(イ) 引立てを蒙って

- ① 大きな問屋から経営上の助言を受けて
- ② 大きな問屋から引き抜かれて
- ③ 大きな問屋に施しを乞うて
- ④ 大きな問屋に目をかけられて
- ⑤ 大きな問屋の下から独立して

(ウ) 度を失った

- ① 不自然な体勢になった
- ② 注目されて舞い上がった
- ③ 無礼な行動にでてしまった
- ④ 慌てて平生の調子ではなくなった
- ⑤ 場の雰囲気を理解できていなかった

D

(ア) 怪訝な顔をした。

両親は、実に(イ)さばけた、いい人たちだ。

(ウ)おもむろに立ち上がり、トイレに向かった。

問 1 傍線部(ア)～(ウ)の本文中における意味として最も適当なものを、次の各群の①～⑤のうちから、それぞれ一つずつ選べ。

(ア) 怪訝けげんな

- ① おかしいと批判するような
- ② 相手の身分をあやしむような
- ③ 怖いものでも目にしたような
- ④ 不思議に思っただけで納得がいかないような
- ⑤ 全く記憶にないことを言われたような

(イ) さばけた

- ① 物分かりがよい
- ② あっさりとした
- ③ 深い教養のある
- ④ 温厚な
- ⑤ 地味な

(ウ) おもむろに

- ① 不意に
- ② ゆっくりと
- ③ 遠慮もなく
- ④ 耐えきれず
- ⑤ 残念な思いで

E

皆、盛装し、澄ました表情をしていた

固く結ばれた口元が 利発そうだ

華奢でまだ子供っぽい

問1 傍線部(ア)～(ウ)の本文中における意味として最も適当なものを、次の各群の①～⑤のうちから、それぞれ一つずつ選ぶ。

(ア)

盛装

- ① 格式ばった厳かな装い
- ② 華やかに着飾った装い
- ③ 公式の場にふさわしい装い
- ④ 儀式に参加できる正式な装い
- ⑤ 時代を感じさせる古風な装い

(イ)

利発そう

- ① 意志が固く気が強そう
- ② 才能にあふれ元気そう
- ③ 臆病で依存心が強そう
- ④ 我慢強く度量が広そう
- ⑤ 頭の回転が早く賢そう

(ウ)

華奢

- ① 細く弱々しいさま
- ② 俊敏だが幼いさま
- ③ 華やかで上品なさま
- ④ 軽やかで活発なさま
- ⑤ 体力が不十分なさま

F

あたまには、^(ア)やくたいもない想像がひろがり

(イ) そうじてふわふわと日を送っている

(ウ) あたまをもたげてそっとのぞ覗く

問 1 傍線部(ア)～(ウ)の本文中における意味として最も適当なものを、次の各群の①～⑤のうちから、それぞれ一つずつ選ぶ。

(ア) やくたいもない

-
- ① 無益な
② はしたない
③ 支離滅裂な
④ 他者の冷笑を誘う
⑤ 似つかわしくない

(イ) そうじて

-
- ① 特に
② ぼんやりと
③ おしなべて
④ 一風変わって
⑤ ひらたく言って

(ウ) あたまをもたげて

-
- ① 今まで傾けていた頭を横にひねって
② 今まで脇に向けていた頭を元に戻して
③ 今まで下げていた頭を起こして
④ 今まで正面に向けていた頭を上に向けて
⑤ 今まで上に向けていた頭をうつむけて

G

(ア) 間断なく幻覚に襲われる

自分の内部の意識の流れに (イ) 放恣に身をまかせている

(ウ) 余程彼は注意を向けようとしかけて、かろうじて思いとどまった

問 1 傍線部(ア)～(ウ)の本文中における意味として最も適当なものを、次の各群の①～⑤のうちから、それぞれ一つずつ選ぶ。

(ア)

間断なく

- ① 知らず知らず
- ② 絶え間なく
- ③ 断続的に
- ④ 痛々しく
- ⑤ 激しく

(イ)

放恣に

- ① 大胆にありのまま
- ② 自覚もなく漠然と
- ③ かねての望み通りに
- ④ 勝手気ままにだらしなく
- ⑤ 他者の干渉に屈することなく

(ウ)

余程

- ① もう少しで
- ② 機に乗じて
- ③ 不問に出来ずに
- ④ 必要性がないのに
- ⑤ あまりにもひどく